

保証時報

2020
vol.704

2



今月の「輝くわがまちのものづくり企業」／株式会社森田泰商店(加西市) 〓 P6

CONTENTS

P.01 信用保証協会ニュース

- ・「創業フェアひょうご 2020」を開催します
- ・関西学院大学で講義を行いました
- ・商工組合中央金庫 神戸支店にて「金融機関実地研修」を実施しました
- ・「阪神淡路大震災1.17のつどい」のボランティア活動に参加しました

P.03 信用保証協会 Q&A

P.05 金融機関インタビュー

P.06 輝くわがまち いまが旬

P.07 ひょうご TryAngle

株式会社メディカルユアーズ

P.09 保証状況



兵庫県信用保証協会

CREDIT GUARANTEE CORPORATION OF HYOGO-KEN

www.hosyok yokai-hyogo.or.jp



LINEによる情報発信をしています!!

配信を希望される方は、左のQRコードをお読み取りいただき、友だち登録をお願いします。

信用保証協会は、中小企業のみなさまが事業資金の融資を受けられる時に、公的な立場でバックアップいたします。

信用保証協会ニュース

「創業フェアひょうご 2020」を開催します

保証協会と金融機関、支援機関等が一体となって創業者を支援する「創業フェア」。これまでのフェアに参加いただいた皆さまからは「創業者による実体験に基づくトークが大変参考になった」「創業を支援する様々な機関を知ることができた」など、ご好評をいただいています。

来る2月18日、スペースアルファ三宮で「創業フェアひょうご 2020」を以下のとおり開催します。創業をお考えの方、創業して間もない方、また具体的な計画をお持ちでない方も大歓迎です。お気軽にご参加ください。

参加費無料

定員 60名 (事前予約制)

日時 令和2年 **2月18日 火**
13:00~17:00 (受付開始 12:30)

会場 **スペースアルファ三宮**
神戸市中央区三宮町 1-9-1
三宮センタープラザ東館6階

対象 **創業予定者、創業して
概ね5年以内の事業者**



基調講演 ~60点女子の起業体験~ 13:00~13:20

講師 株式会社アイ・キューブ 代表取締役 広野 郁子 さん

どんな経験も自分の「財産」になる。
起業までの道のりについてお話しいたします。

トークセッション 13:20~14:00

出演者 星の果実園 代表
播磨 典子 さん



株式会社惣津クラフト
代表取締役
惣津 五朗 さん



ファシリテーター

株式会社アイ・キューブ
代表取締役
広野 郁子 さん



大阪から淡路島に移住し、自家農園で栽培したイチゴを使った6次産業を目指して2016年に創業。イチゴのほか淡路島特産の鳴門オレンジなど新鮮な地元食材を使用し、素材本来の味や香りが楽しめるジャムやコンフィチュールの製造・販売を行っている。2019年には、世界中のパティシエらが腕を競う「ダールメイン世界マーマレードアワード日本大会」で当店のコンフィチュールが最優秀賞に相当する「ベストカテゴリー」を受賞している。

車両試作メーカーにて設計を行う傍ら趣味で靴づくりを行っていたが、2012年に会社を立ち上げ本格的に製造を開始。代表作は、スケートボードのウィールとトラックを使った機能性に遊び心を詰め込んだストリートな雰囲気のあるキャリーバッグ。材料の調達から合板の成形、バッグの縫製までの全工程を一人で行っている。このほか、播州織を使ったトートバッグも手掛けており、これら作品は神戸セレクトションに認定されている。

大学卒業後、(株)リクルートに就職。出産を機に退職し専業主婦に。その後、消費生活アドバイザーの資格を取得し、兵庫県立神戸生活科学センターに勤務する。静岡へ転居した後は、三菱電機静岡製作所に入り、冷蔵庫のマーケティングを行い、日経ヒット商品金賞受賞「切れちゃう冷凍」の開発に携わる。その後、関西に戻り、四條畷学園短期大学非常勤講師(消費科学論)を経て、2001年、アイ・キューブを立ち上げる。主婦の視線での商品開発支援を得意とし、家電や食品メーカーなど、多岐にわたる分野の商品開発コンサルティングや支援を手掛けている。2019年4月、自身の体験談などを綴った「60点女子最強論」を刊行。

ミニセミナー 14:10~15:40

講師 中小企業診断士 志水 功行 さん
創業の基本的な知識から販路開拓・資金調達まで幅広く紹介します！

創業サロン 14:10~15:40

創業支援に関する情報を提供するとともに、参加者や金融機関・支援機関等が自由に交流できる空間を提供します！中小企業診断士による個別相談も可能です。

交流会 15:50~17:00

参加者同士、また参加者と金融機関・支援機関、専門家等を繋ぐ交流会を実施します！

申込方法

FAXまたは**WEB登録**にてお申し込みください。

FAX 078-393-3980 **WEB** <http://www.hosyokyokai-hyogo.or.jp>

締切: 令和2年2月12日(先着順)

※ 詳細につきましては、当協会ホームページ、または経営支援室 創業・経営支援課 (☎078-393-3920) までお問い合わせください。

詳細は
こちら



主催: 兵庫県信用保証協会 協力: 兵庫県立図書館

後援: 近畿経済産業局、近畿財務局神戸財務事務所、兵庫県、(公財)ひょうご産業活性化センター、中小企業基盤整備機構 近畿本部、神戸商工会議所、尼崎商工会議所、西宮商工会議所、伊丹商工会議所、宝塚商工会議所、明石商工会議所、加古川商工会議所、高砂商工会議所、三木商工会議所、西脇商工会議所、小野商工会議所、加西商工会議所、姫路商工会議所、相生商工会議所、龍野商工会議所、赤穂商工会議所、豊岡商工会議所、洲本商工会議所、兵庫県商工会連合会、兵庫県中小企業団体中央会、(公財)神戸市産業振興財団、神戸ファッションマート、(公財)新産業創造研究機構、(一社)兵庫県中小企業診断士協会、但馬銀行、みなと銀行、神戸信用金庫、姫路信用金庫、播州信用金庫、兵庫信用金庫、尼崎信用金庫、日新信用金庫、淡路信用金庫、但馬信用金庫、西兵庫信用金庫、中兵庫信用金庫、但陽信用金庫、兵庫信用組合、淡陽信用組合、商工組合中央金庫、日本政策金融公庫

関西学院大学で講義を行いました

将来的な創業意識の醸成を図るとともに、学生に対するキャリア教育の一環としてその一翼を担うことを目的に、12月3日に関西学院大学(西宮市)にて講義を行いました。

当日は、経済学部 田中敦教授のゼミ受講生22名が参加。事業の創出や資金調達方法、各種支援策等につき当協会職員が説明を行った後、グループワークでビジネスプランの作成を体験してもらいました。講義に真剣に耳を傾け、またグループワークでは活発な議論がなされるなど、創業に対する関心の高さがうかがえました。

当協会では、今後とも各機関と連携しつつ、創業イベントの開催や、大学・専門学校などへの出張講座を積極的に行うなど、若い世代の創業に関する理解と関心を深める事業を展開してまいります。



商工組合中央金庫 神戸支店にて 「金融機関実地研修」を実施しました

当協会は、商工組合中央金庫と「業務連携・協力に関する覚書」を締結しており、個別案件の相互紹介、協調金融支援、事業計画策定支援などを行っています。1月16日、金融機関の現場や実務の体験を通じてより効果的に金融機関と連携した支援を行うことを目的として、商工組合中央金庫神戸支店のご協力により、「金融機関実地研修」を実施し、職員3名が参加しました。

当日は、金融機関における審査の流れや事業性評価のポイント等の説明がなされた後、企業の工場実査や知財関連のケーススタディを行いました。

今回の研修で得た経験を活かし、引き続き中小企業・小規模事業者の皆さまへの支援強化に努めてまいります。



「阪神淡路大震災1.17のつどい」の ボランティア活動に参加しました

平成7年1月17日に発生した阪神・淡路大震災から今年で25年を迎えます。

当協会では、震災でお亡くなりになられた方を追悼するとともに、震災をいつまでも忘れることなく、経験と教訓を継承していくことを目的に、職員研修の一環として「阪神淡路大震災1.17のつどい」のボランティア活動に参加しました。

今後ともこのような活動への参加を通じて職員の防災意識の向上を図り、災害発生時などの緊急時においても保証協会の役割をしっかりと果たし、地域社会への貢献により一層取組んでまいります。





お答えします！



毎月の分割返済の負担がなく大口の資金調達ができ、資金繰りを安定させるような保証商品はありませんか。

令和元年11月から取扱いを開始している大口短期継続保証「たんけいプレミアム」がおすすめです。



Q

どのような保証ですか。

A

「たんけいプレミアム」は、大口短期資金による資金調達を継続して保証支援することにより、中小企業・小規模事業者の皆さまの新たな事業展開や業務拡張を後押しする新しい保証商品です。

Q

メリットを教えてください。

A

一括返済の大口短期資金を1年ごとの継続手続きにより、**最大5年間返済負担無く借入が可能**となるため、資金繰りが安定し、新たな事業展開や業務拡張を積極的に行うことができます。また2回目以降の更新時に、初回利用時と比較して保証料率区分が1区分以上ランクアップされている方には、保証料率が**平均20%割引**となり、調達コストを抑えることができます。

大口短期継続保証「たんけいプレミアム」の概要と短期継続保証「たんけい」の比較

	たんけいプレミアム	たんけい
対象となる方	2年以上事業を営み、確定申告書(決算書)を直近2期分(12か月×2)提出できる方 ※ 上記のうち、個人事業者の方は、青色申告で貸借対照表の添付がある方を対象とします	1期以上の決算(確定申告)を行っている方
資金使途	運転資金	
借換	既存の「たんけい」及び本保証を借換可能	既存の「たんけい」のみ借換可能
限度額	保証限度額 8,000万円 ただし、直近期の確定申告書(決算書)における平均月商の <u>3か月分</u> 以内	融資限度額 5,000万円 ただし、直近期の確定申告書(決算書)における平均月商の <u>2か月分</u> 以内
保証期間	1年(1年毎に継続手続きを行い、最大5年間まで継続利用が可能) 分割返済なし 1年1年1年1年1年 ①自己資金等による期日一括返済 ②他の保証商品で借換え ③条件変更(期日延長)による分割返済 最大5年	
保証料率	①初回及び1回目の更新時は、通常の保証料率を適用(0.45%~1.90%) ②2回目以降の更新時には、直近決算の保証料率区分が当初利用時の保証料率区分からランクアップ(1区分以上)している場合、 平均20%割引 を適用し、ランクアップしていない場合は、通常の保証料率を適用	
その他	①原則として1企業1口限り利用できます(併用不可)。 ②自治体融資制度、他の保証制度との併用はできません。 ③「たんけい」について、初回保証利用時に貸借対照表を作成していない方等は、継続利用時のランクアップ判定対象外となります。	

大口短期継続保証「たんけいプレミアム」の詳細については各事務所・支所までお問い合わせください。

景気動向調査の結果をお知らせします ～先行きについては不透明感が強まる～

令和元年12月の調査結果がまとまりましたので、お知らせします。

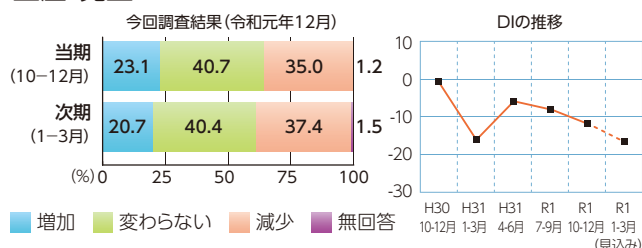
調査要領

- ① 調査時点：令和元年12月 ② 調査方法：無記名・郵送方式
 ③ 調査対象：1,500事業者 ④ 有効回答数：329(回答率21.9%)
 ※本調査は四半期ごとに当協会の保証利用企業を対象に実施しています。

現在と今後の景況、借入難易感について

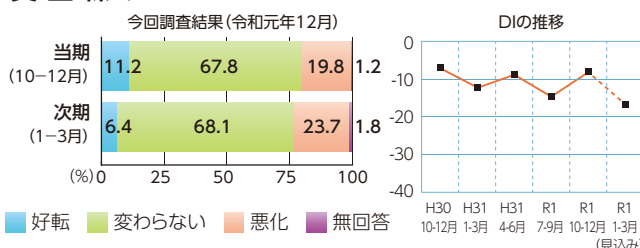
生産・売上

前回調査時に比べDI値は3.2ポイント悪化



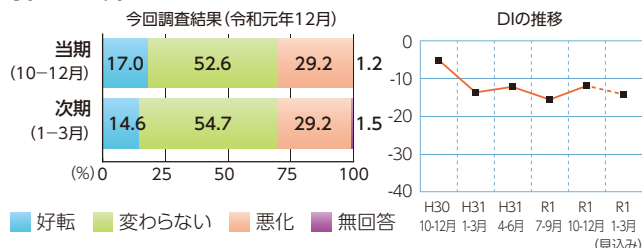
資金繰り

前回調査時に比べDI値は5.7ポイント改善



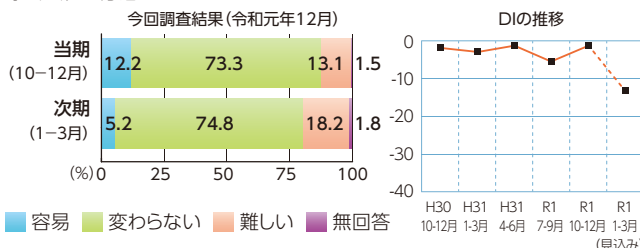
採算

前回調査時に比べDI値は3.7ポイント改善

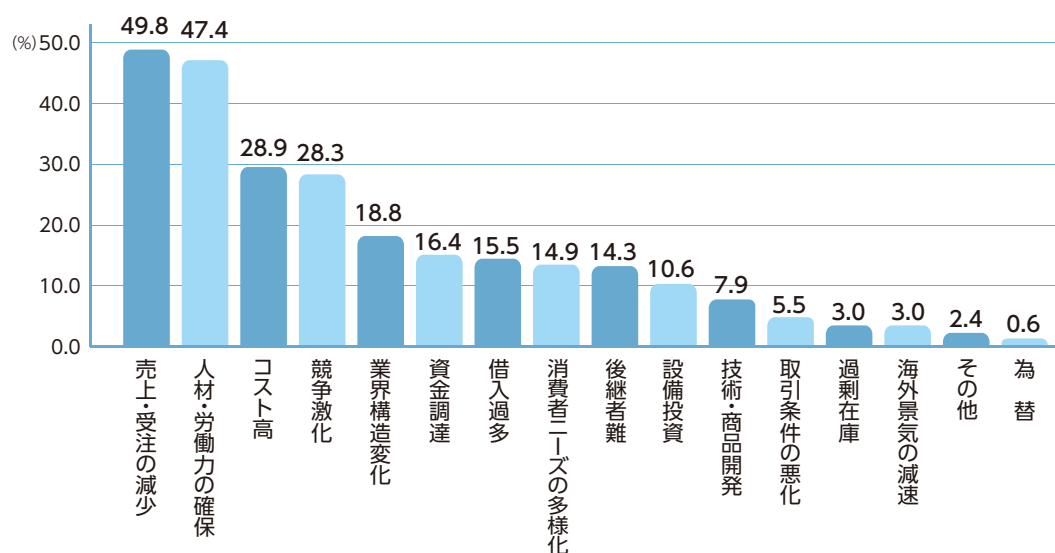


借入難易感

前回調査時に比べDI値は4.7ポイント改善



当期(10-12月)では、「生産・売上」DI値が前回調査(7-9月)に比べ悪化しましたが、「採算」「資金繰り」「借入難易感」DI値は前回調査(7-9月)に比べ改善しました。次期(1-3月)では全ての項目で当期(10-12月)よりも悪化する見込みとなっています。

経営上の課題
(複数回答)

景気動向調査にご協力いただいた皆さまに厚くお礼申し上げます。今後も引き続き、ご協力いただきますようお願い申し上げます。
 ご回答いただいた結果を踏まえ、信用保証制度の適切な運営に取り組んでまいります。なお、調査内容の詳細につきましては、当協会のホームページにて公表しています。

ホームページアドレス <http://www.hosyokyokai-hyogo.or.jp>

※ 構成比の数値は、小数点第2位を四捨五入したものです。そのため、個々の構成比の合計が100%にならない場合があります。



但陽信用金庫 本荘支店

〒675-0144
加古郡播磨町北本荘1-10-15
☎ 079-435-2055



但陽信用金庫
本荘支店
支店長

前田 隆行 様

当支店のあるエリアは、JR、山陽電鉄が横断し、明姫幹線道路も整備されて神戸や姫路などへの交通の便が良いことから新興住宅地の開発が進んでいます。さらに沿岸部にある人工島には大手鉄鋼企業に関連した企業が密集し、播磨臨海工業地域の一翼を担っています。このことから、播磨町は、居住地域と工業地域がバランス良く展開し、人口密度は全国的にも高いエリアとして賑わっています。

● 貴店のモットーを教えてください。

当信用金庫は、常にお客さまの視点に立つことを基本に、「何をすればお客さまに喜んでいただけるのか」を考えて、行動することを大切にしています。当支店も、その姿勢を体現することを目指して「顧客に寄り添い、その成長に資すること」をモットーとして掲げています。また、預金や融資など当支店をご利用になるお客さまの目的はさまざまですが、すべての目的に対応するために真剣に考え、行動することが大切だと思います。

● 貴店の強みについて教えてください。

当支店の強みは、職員のつながりが強く、どんなときでもお客さまに貢献するための連携体制がとれることにあります。例えば、窓口担当は業務だけに終始するのではなく、さり気ない雑談からお客さまの生活状況や今後の予定などをヒアリングし、その情報を「店頭情報ノート」に記載して渉外担当者に伝えるといったことを日常的に行っています。渉外担当は、情報をもとにお客さまの役に立つ提案を行い、その経過も皆で共有するようにしています。

● 保証付融資を推進する際に活用している商品を教えてください。

小規模事業者への融資推進を積極的に行っています。ここ数年、脱サラで起業をする方が多いのと、開業から日の浅い企業も多いため、実績期間が短期の場合でも保証対象となる「創業関連保証」を積極的に活用しています。また、中小企業の資金繰り安定に向けた「たんけい」や「たんけいプレミアム」も、1年ごとに見直すことができるため人気です。

● 今後の展開について教えてください。

お客さまが、困ったときに気軽に来てくださる「町のお医者さん」のような存在であり、「但陽の本荘支店は頼りになる」と言っていただけの名医になりたいと考えています。そのために、専門家派遣など中小企業支援のための本部のメニューを大いに活用していきたいと思っています。





加西市



鶉野飛行場跡と気球

戦いのための滑走路が、
平和の象徴「気球」のメッカとして人気

鶉野飛行場は、第二次世界大戦時に使用されていた旧姫路海軍航空隊の滑走路跡です。当時は、飛行場の西南に、川西航空機姫路製作所鶉野工場があり、「紫電」「紫電改」など500機あまりの戦闘機が組み立てられ、完成後のテスト飛行もここで行われました。戦後75年の時が過ぎ、現在、この地は、全国の気球チームが集い、「加西市は気球の飛行が楽しめる場所」として知られるようになりました。飛行シーズンは11月から5月。平和の象徴ともいえる気球が大空に浮かぶ様子を一目見ようと大勢の人がやって来ます。

※現在、同地は加西市が管理し、一部は神戸大学大学院の敷地として活用されており、現存する戦争施設は許可なく立ち入ることはできません。

加西市文化・観光・スポーツ課

〒675-2395 加西市北条町横尾1000番地
TEL.0790-42-8756 / FAX.0790-42-8745

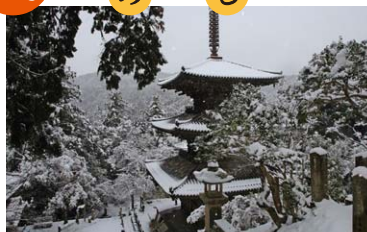


紫電改実物大模型



爆弾庫

足をのばして



法華山一乗寺

法道仙人によって開山され、650年に創建された天台宗の寺院。ご本尊の聖観世音菩薩をはじめ、国宝である三重塔、聖徳太子及び天台高僧像十幅など文化財多数。

入山料500円／宝物館要予約 別途500円



五百羅漢

江戸時代初期につくられた、約500体の石仏が訪れる人を迎えてくれる。石仏は、ほぼ原型をとどめているが、長い時の流れを感じさせてくれる風情が印象に残る。県指定文化財。

拝観料大人200円／小人100円



北条鉄道

加西市の玄関口といえる北条町駅から粟生駅まで8つの駅がある。特に長駅、播磨下里駅、法華口駅は、大正4年～7年建設の国登録有形文化財で、鉄道ファンのみならずその趣で人気。



西脇支所

加藤 憲吾

輝くわがまちの ものづくり企業



株式会社森田泰商店
代表取締役 山田 雅史氏

加西市北条町北条367番地1
☎0790-43-2340

穀粉の製造技術を駆使して、新規分野を開拓。 「ドライトマト」が五つ星ひょうごに選定されました。

昭和21年に祖父が創業し、平成23年に3代目として私が事業承継をしました。弊社は、和菓子の原料である穀粉の製造販売や和菓子製造販売、OEMなどを行っています。米の粉碎は、米の品種、粒の大きさ、加水の加減、気温などを踏まえて製粉機を調整します。この調整は職人の技術がものを言う場面であり、弊社が他社と差別化できる部分です。とはいえ和菓子の市場は減少傾向にあるため、乾燥と粉碎の技術を駆使して、トマト、イチゴ、ゴボウなど野菜や果物の乾燥パウダーを開発し、洋菓子や料理の原材料として世に送り出しました。また、平成29年には、ドライトマトが「五つ星ひょうご」に選定されて注目を集めました。今後も、和菓子の伝統を守りながら、新規分野の開拓にも取り組みたいと考えています。



自社で製造する和菓子はすべて手作り。パイロットショップ「菓遊館」で販売を行っている。

可能性にトライ
未来を見つめるアングル

梅田薬局

ライバルはアマゾン。
AIとICTで調剤待ち時間ゼロの
ロボット薬局を開発

株式会社メディカルユアーズ

代表取締役 薬剤師 渡部 正之 氏



2019年9月、JR大阪駅から徒歩約2分に位置するヒルトンプラザイースト5階に、内科、心療内科、皮膚科・形成外科、泌尿器科、整形外科の5つのクリニックが軒を並べる医療モール「大阪梅田メディカルセンター」がオープンし、注目を集めた。この医療モールが注目を集めたのにはわけがある。それは、同モールの薬局「梅田薬局」が、日本初のAIによる自動調剤技術を駆使した「ロボット薬局」であると同時に、情報通信技術（ICT）を活用して調剤の待ち時間ゼロを実現したからだ。日本初の「ロボット薬局」を考案したのは、株式会社メディカルユアーズ代表取締役社長であり薬剤師でもある渡部 正之氏だ。「AIが進化すれば人間の仕事を奪う」といわれている今、ロボット薬局の開発は、薬剤師の仕事を脅かすことにつながるのではないだろうか。渡部氏は、「薬剤師の仕事を調剤などに関する“対物業務”として

考えるとそうなります。ですが、これから薬剤師に求められるのは、患者さんの生活環境などのバックボーンを把握して、そのときどきの体調や心境の変化を理解して親身になって対応し、ドクターと連携する“対人業務”だと思います。ロボット薬局の開発は、あるべき薬剤師の姿を描き、医療モールのドクターと薬剤師が、患者さんのために力を合わせるという今までにないチーム医療を実現する取り組みです」と語る。

渡部氏が薬剤師を目指して、薬科大学に入学したのは21歳のときのことだ。成績は良かったが、勉強が好きではなかったと語る渡部氏は高校を中退。板前修業をしたり、縫製工場で働いてはみたが“性に合わない”と感じ、大学進学を志した。勉強の末、大検に合格し、薬科大学合格をも手にした。それが21歳の年だった。

「大学を終えて薬剤師資格は取得したのですが、調剤業務よりも人と話をするのが好きなので、製薬会社に入社して医薬品の営業職に就きました。仕事をしながら、将来はドクターの開業支援と薬局経営をしようと考えて2011年、34歳で独立しました」。

独立当初は、開業支援の医療コンサルタントを行いながら、2014年からは京阪神エリアで薬局を開業し続け、2017年には8件の薬局をオープンし、仕事は順調だった。ところが2018年のある日、渡部氏は、どん底に突き落とさ



れた。アマゾンが薬局を買収し、メールで処方箋を受け、医薬品を郵送するビジネスをスタートさせたのだ。

「もちろんこれはアメリカでの話です。でも、日本の薬局は、すでに約6万件あり飽

和状態で、何か新しいことをしなければ生き残れない時代が来たと感じました。それまでのライバルは大手薬局チェーンと考えていましたが、これからのライバルはアマゾンだと思ったのです。このときすでに、5人のドクターと協働で医療モールを出店する計画を立てていたため、本当に焦りました」。

ワンクリックで、即日、ほしいモノが届くアマゾンに勝つ薬局とは？と考え続け、眠れない夜を過ごした。思っていたのがAIによる日本初の「ロボット薬局」だった。

「医療モールは、便利な立地に開設して、仕事の途中や帰りに立ち寄れる場所にしよう決めました。そして、EHR（医療情報連携基盤）という、患者さんの医療・健康などに関する情報を蓄積して、共有、活用するシステムを導入し、ドクターがクリニック内で作成した処方箋をICTで薬局に伝送して、患者さんが受付に来られる頃には薬ができていたという調剤待ち時間ゼロの薬局にしようと考えました」。



自動調剤機器メーカーを探し、ドイツの企業を発見。ところが同社は日本での販売ルートがない。打つ手なしと諦めかけたとき、日本に支社を持つアメリカの企業が同メーカーを買収。急遽2泊5日の弾丸行程でドイツへ飛び、契約を締結。ドイツと日本の調剤法が異なっているため、日本仕様で改造して日本初のロボット薬局が誕生した。現在、医薬品は約2500種あり、機器内部のレールを伸長すれば在庫数を増やすこともできる。今後、モール内でのチーム医療に賛同するドクターが現れた際には、簡単に対応できると渡部氏。

「一般的な医療モールは、デベロッパーがテナントを募集しているため、そこでのチーム医療は不可能です。大阪梅田メディカルセンターは、薬剤師だけでなくドクター同士も患者さんのために力を合わせます。この志しに賛同するドクターを増やすことが、日本の医療を変革する起爆剤になると思います。力を合わせて、患者さんのための医療を皆で実現したい。そのために変化を恐れずに、人がやらないことを積極的にやっていきます」。

座右の銘は「唯一、生き残ることができるのは、変化で



る者（ダーウィン）」。

変化を恐れない人は、変革を起こす人。今後の渡部氏の動向から目が離せない。

信用保証協会を利用して運転資金を確保しました。

AIとICTを駆使した薬局の開発は、これまで手がけてきた薬局開発の何十倍もの資金が必要で、2019年9月、兵庫県信用保証協会の「リードα」を利用し運転資金を調達しました。今回、一緒に立ち上がってくれた5人のドクターの人柄と医術の素晴らしさを考えると、絶対に成功するという自信があったため信用保証協会を利用し、資金調達ができると聞いたときは本当に嬉しかったです。今後も、医療分野を通じて社会に貢献したいと思います。



株式会社メディカルユアーズ

〒657-0036
神戸市灘区桜口町4-1-1 ウェルブ六甲道1番館301
☎ 078-821-6665

大阪梅田メディカルセンター

〒530-0001
大阪市北区梅田1-8-16 ヒルトンプラザイースト5F
☎ 06-6341-8181

12月の保証概況

(単位：件、百万円、%)

	当月中				当期中			
	件数	前年比	金額	前年比	件数	前年比	金額	前年比
保証申込	2,432	108.6	41,798	112.6	20,328	99.9	328,265	98.6
保証承諾	2,512	109.3	43,597	113.3	20,218	100.2	326,446	98.8
保証債務残高	—	—	—	—	90,407	98.3	1,097,495	99.5
代位弁済(元利)	137	86.7	1,683	81.8	1,206	102.3	13,262	100.1

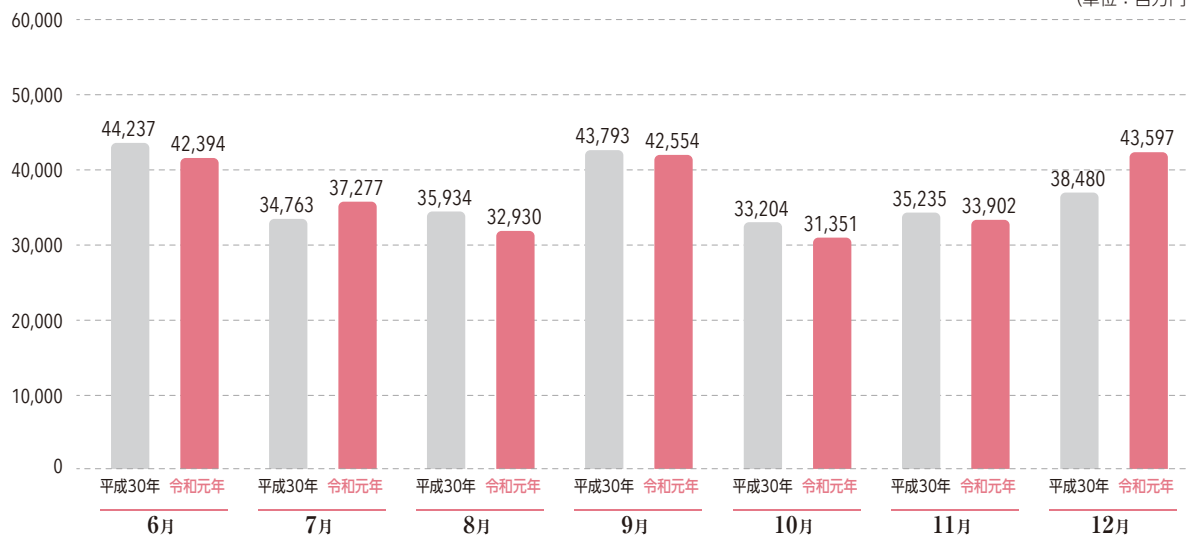
保証承諾

12月の保証承諾は2,512件(前年同月比109.3%)、43,597百万円(同113.3%)となり、前年同月と比べ、件数で213件、金額で5,118百万円上回った。

また、保証申込は2,432件(同108.6%)、41,798百万円(同112.6%)となり、前年同月と比べ、件数、金額ともに上回った。

保証承諾(前年比較)

(単位：百万円)



資金使途別

12月の保証承諾のうち、運転資金は41,500百万円(前年同月比113.7%)、設備資金は634百万円(同71.3%)となり、前年同月と比べ、運転資金は上回り、設備資金は下回った。

業種別

12月の業種別保証承諾の状況は、製造業7,797百万円(前年同月比130.7%)、飲食店1,116百万円(同126.9%)、小売業4,907百万円(同116.5%)、建設業11,675百万円(同113.3%)、サービス業6,750百万円(同112.9%)、卸売業6,119百万円(同102.7%)、不動産業2,321百万円(同101.4%)等で前年同月を上回り、運送・倉庫業2,434百万円(同97.1%)で前年同月を下回った。

金融機関群別

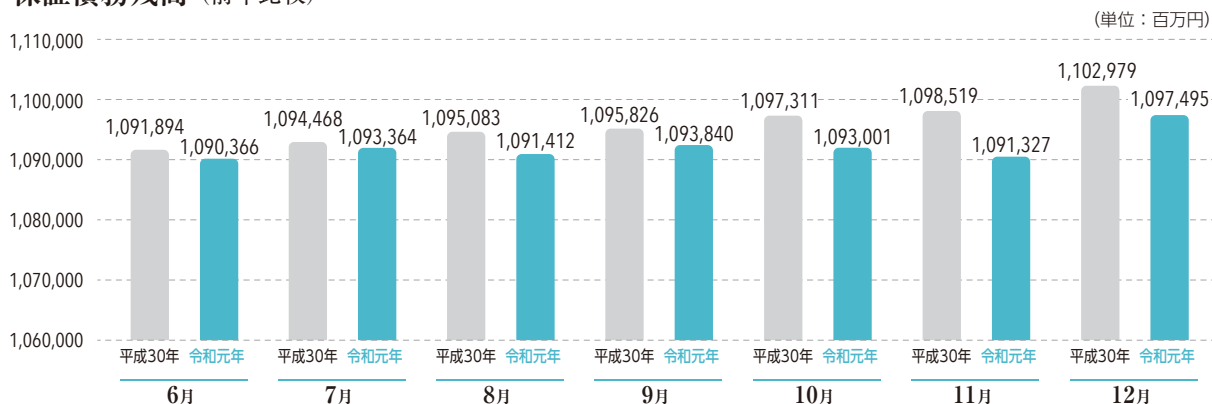
12月の金融機関群別保証承諾の状況は、第二地方銀行7,951百万円(前年同月比147.6%)、信用金庫27,789百万円(同119.0%)、信用組合3,479百万円(同106.2%)で前年同月を上回り、地方銀行2,665百万円(同97.6%)、都市銀行1,661百万円(同44.5%)で前年同月を下回った。



保証債務残高

12月末の保証債務残高は、90,407件（前年同月比98.3%）、1,097,495百万円（同99.5%）となり、前年同月と比べ、件数、金額ともに下回った。

保証債務残高（前年比較）

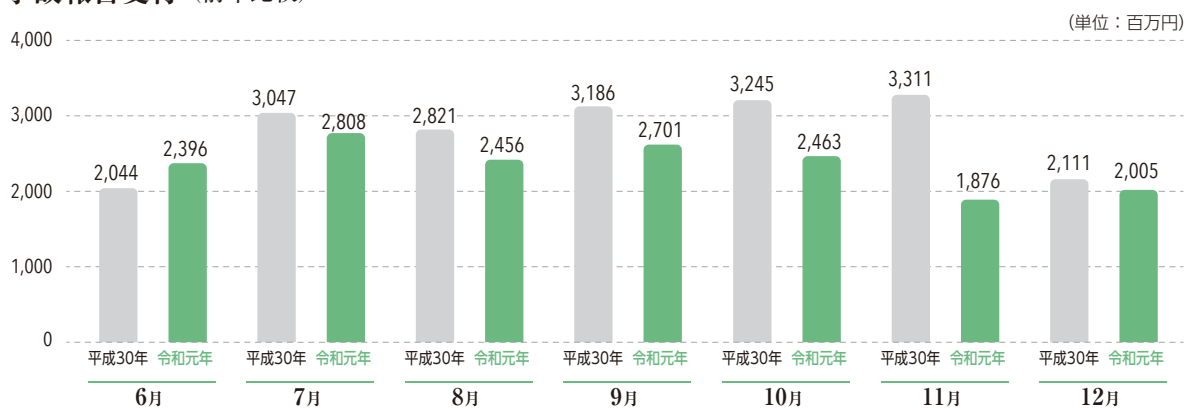


事故報告

12月の事故報告受付は、172件（前年同月比88.2%）、2,005百万円（同95.0%）となり、前年同月と比べ、件数は23件、金額は106百万円の減少となった。

事故報告残高については、12月末で831件（同91.9%）、9,547百万円（同87.8%）となり、前年同月と比べ、件数、金額ともに下回った。

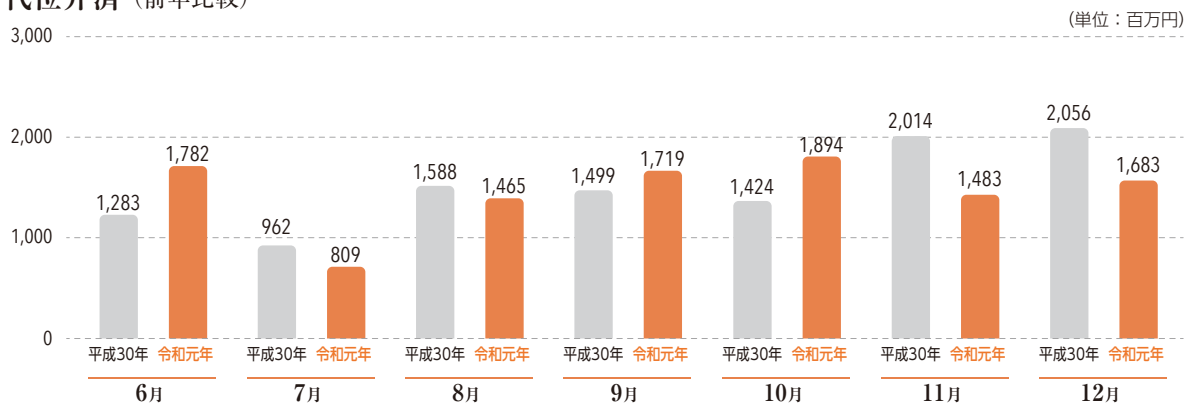
事故報告受付（前年比較）



代位弁済(元利)

12月の代位弁済は、137件（前年同月比86.7%）、1,683百万円（同81.8%）となり、前年同月と比べ、件数は21件、金額は373百万円の減少となった。

代位弁済（前年比較）



信用保証をご利用できる方

以下①～④のいずれにも該当している事業者の方が信用保証をご利用できます。

- ①資本金または従業員数のいずれかが、右表の企業基準に該当していること。
特定非営利活動法人(NPO法人)の場合は、従業員数(製造業等:300人以下、卸売業・サービス業:100人以下、小売業・飲食業:50人以下)が該当していること。
- ②個人の場合は、兵庫県内に住居、事務所または営業所を有し、事業を営んでいること。
法人の場合は、兵庫県内に本店または事業所を有し、事業を営んでいること。
- ③許認可等を必要とする事業の場合は、当該事業に係る許認可等を申込人名義で受けていること。
- ④事業上必要とする運転資金または設備資金であること。

業種・営業形態などにより、ご利用いただけない場合もございます。
詳しくは、当協会窓口までお問い合わせください。

業 種	資本金	従業員数
製造業等	3億円以下	300人以下
ゴム製品製造業 ※	3億円以下	900人以下
卸売業	1億円以下	100人以下
小売業・飲食業	5,000万円以下	50人以下
サービス業	5,000万円以下	100人以下
ソフトウェア業 情報処理サービス業 旅館業	3億円以下 5,000万円以下	300人以下 200人以下
医療法人等	—	300人以下

※ 自動車または航空機用タイヤ及びチューブ製造業並びに工業用ベルト製造業を除きます。

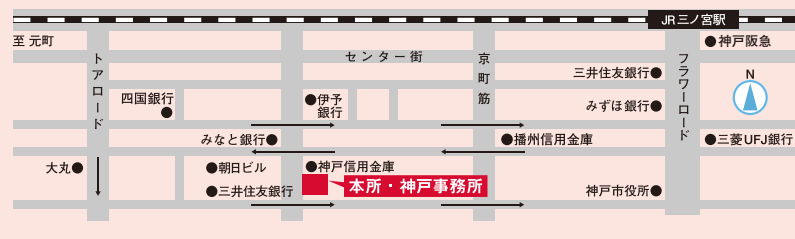
国家戦略特区において商工業とともに農業を営む方も信用保証をご利用いただけます。

兵庫県信用保証協会のネットワーク

本 所・神戸事務所

〒651-0195 神戸市中央区浪花町62-1 TEL 078-393-3900(代表)

[担当地域]神戸市、明石市、三木市

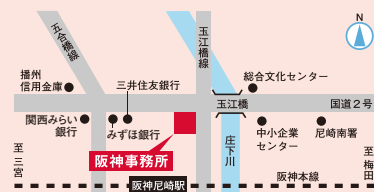


阪神事務所

〒660-0881 尼崎市昭和通3-96 尼崎商工会議所会館3F

TEL 06-6411-4133(代表)

[担当地域]尼崎市、西宮市、芦屋市、伊丹市、宝塚市、川西市、三田市、川辺郡



但馬支所

〒668-0026 豊岡市元町 1-6 3F

TEL 0796-22-5171

[担当地域]豊岡市、養父市、朝来市、美方郡

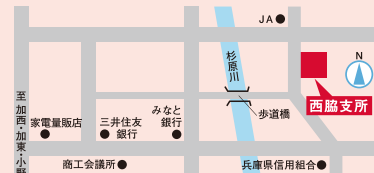


西脇支所

〒677-0015 西脇市西脇885-27

TEL 0795-22-6775

[担当地域]西脇市、小野市、加西市、丹波篠山市、丹波市、加東市、多可郡

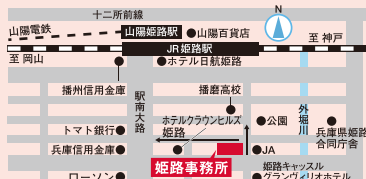


姫路事務所

〒670-0965 姫路市東延末3-27-2

TEL 079-289-3611

[担当地域]姫路市、相生市、赤穂市、宍粟市、たつの市、神崎郡、揖保郡、赤穂郡、佐用郡

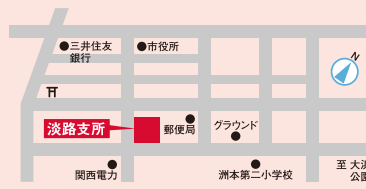


淡路支所

〒656-0025 洲本市本町3-1-8

TEL 0799-22-4493

[担当地域]洲本市、南あわじ市、淡路市

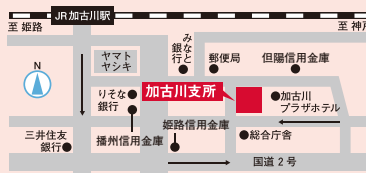


加古川支所

〒675-0064 加古川市加古川町溝之口788

TEL 079-424-1105

[担当地域]加古川市、高砂市、加古郡



お客様総合相談室(中小企業融資よろず相談窓口)

本 所	小 林 室 長	TEL 078-393-3905
	堀 口 次 長	

本所・事務所・支所のお客様総合相談窓口

本 所 経営支援室	嶋 田 副 室 長	TEL 078-393-3920
神戸事務所	中 川 副 所 長 (保証相談一課、二課、三課)	TEL 078-393-3909
	米 谷 副 所 長 (調整相談一課、二課)	TEL 078-393-3915
阪神事務所	大 禮 副 所 長	TEL 06-6411-4133
姫路事務所	杉之原副所長	TEL 079-289-3611
但馬支所	宮 寄 次 長	TEL 0796-22-5171
淡路支所	赤 松 次 長	TEL 0799-22-4493
西脇支所	奥 田 次 長	TEL 0795-22-6775
加古川支所	戸 田 副 所 長	TEL 079-424-1105

代位弁済後のご返済等に関する お客様総合相談窓口

管 理 部	斎 藤 副 部 長 ※本所	TEL 078-393-3914
	宮 本 副 部 長 (管理相談一課、二課) ※本所	
	藤 岡 副 部 長 (管理相談三課) ※姫路事務所駐在	TEL 079-289-3615

(上記担当者が不在の場合は、代理の者が対応させていただきます)

女性企業家のみなさまへ

各事務所、支所に「女性企業家支援チーム」を設置しています。お気軽にご相談ください。

保証時報の送付について

ご希望の方に保証時報を毎月送付いたします(送料は当協会が負担)。ご希望の方は総務企画部企画調整課(TEL 078-393-3922)までお申し出ください。